

令和5年度 第1回 高崎・安中地域保健医療対策協議会 議事概要

- 日 時：令和5年8月25日（金）14：00～14：50
- 場 所：高崎市役所 庁議室
- 出席者：高崎・安中地域保健医療対策協議会構成員20名中19名出席（内1名代理出席） 事務局5名、その他関係者、傍聴者

1 開 会

2 あいさつ

3 報 告

- (1) 地域医療構想に関する具体的対応方針について
- (2) 外来機能の明確化・連携について
 - 資料1-1及び資料1-2に基づき、事務局から説明。
 - 意見、質疑等はなし。

4 議 事

- (1) 第9次群馬県保健医療計画について
 - 資料2-1及び2-1に基づき、事務局から説明。
 - 意見、質疑等は次のとおり。

(構成員)

149 ページの「新興感染症発生時・まん延時の医療連携体制構築の取組」に、「新興感染症患者を入院させ、必要な医療を提供する機能」とあるが、まだまだコロナのハイリスク患者が発生する可能性は高い。各医療機関が入院できる病院を探すのは至難の業であるため、何とか保健所の方で関与してもらうことはできないものか。

(事務局)

コロナが5類に移行してからは、全国的にも、県で入院調整を行わないことになっており、基本的には一般的な医療と同じ形でやっていただくこととなっている。ただ、現場の意見は確かにあると思うので、そこは伺っておきたいが、県が今までと同じような入院調整センター的なものを作るというのは、難しいというのが正直なところである。これまで前橋赤十字病院にお願いしてやっていたが、今は国からの予算も一切来ない状態となっている。できるだけ県の統合型医療システム等の情報を見て、各医療機関で近くの入院可能な病院を探して対応していただきたいと思う。

(構成員)

医療機関が病院と交渉して、1時間も2時間も待たされた挙げ句に駄目だということ

もあり、それを診療の傍らにこなすのは至難の業である。そういう時に何か助けてもらわないと、日常診療が回らないし、救える命も救えなくなってしまうと思うが、いかがか。

(事務局)

なかなか一保健所でできることではない。

(構成員)

県全体でとは言わないが、少なくともこの地域には調整に関与する仕組みを構築してほしいと思うが、どうか。

(事務局)

高崎市保健所と安中保健福祉事務所、また受け入れる病院側との調整も必要になる。この場で回答することはできないので、持ち帰らせていただきたい。

(構成員)

承知した。

(2) 第8次群馬県保健医療計画の進捗状況について

○資料3に基づき、事務局から説明。

○意見、質疑等はなし。

5 その他

(1) 第9期介護保険事業（支援）計画策定スケジュールについて

○配布資料に基づき、医務課から説明。

○意見、質疑等なし。

6 閉会